

# 経営改善及び連携・活用に関する取組評価 (令和3(2021)年度)

法人名(団体名)	公益財団法人川崎市スポーツ協会	所管課	市民文化局市民スポーツ室
----------	-----------------	-----	--------------

## 1. 本市が法人に求める経営改善及び連携・活用に関する取組

### 本市施策における法人の役割

川崎市では、少子高齢化、地域コミュニティの希薄化などが進行している中、市民の誰もが、いつでも、どこでもスポーツ・レクリエーション活動に親しむことができる環境を整備し、健康増進やコミュニティの形成を図るため、生涯スポーツの推進に力を入れています。また、競技力の向上を目指し、全国・世界レベルに通用する選手や指導者の育成を図るとともに、ホームタウンスポーツ活動を振興し、スポーツを通して市民に川崎への愛着と誇り、連帯感を育むことを行っています。

川崎市スポーツ協会においては、

- ① 子供から高齢者まで幅広い世代を対象に裾野を広げ、数多くの種目のスポーツ教室を開催して、スポーツ体験機会の拡大を図る。
- ② 多様化するスポーツの中で市民のニーズを的確に捉え、競技人口の多少にかかわらず専門性を発揮しながら、生涯スポーツ・競技スポーツ・ホームタウンスポーツの振興を図る
- ③ 市民へのスポーツ振興や各競技の普及を目的にスポーツ指導者の育成や、選手強化、競技の底辺の拡大を図るために中間支援組織として、スポーツ協会に加盟している37競技団体とこれまで以上に連携を強化し、市と各団体のつなぎ役を担う。

法人の取組と関連する計画	市総合計画と連携する計画等	基本政策	施策
		スポーツ・文化芸術を振興する	スポーツのまちづくりの推進
	分野別計画	川崎市スポーツ推進計画	

### 4カ年計画の目標

- 1 スポーツを市民一人一人の生活に根付いた文化にすること、市民へのスポーツ振興や各競技の普及を行うため、市民ニーズに合わせた教室や幅広い対象に裾野を広げ、多種目のスポーツ教室等の事業を実施していきます。また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて機運を盛り上げていくため、オリパラに関連した体験講座・講演会を実施します。
- 2 スポーツ活動の普及・振興のために必要不可欠な指導者の養成と次世代を担う人材の育成を行うため、指導者の研修を行うとともに、スポーツ指導者の派遣を行っていきます。
- 3 市民に快適なスポーツ施設を提供するとともに、施設管理施設にて、市民のニーズにあった事業実施及び随時、新規指定管理業務等への参入を行い、市民へのスポーツの普及・振興を行っていきます。

## 2. 本市施策推進に向けた事業取組

取組No.	事業名	指標	単位	現況値 (平成29 (2017)年度)	目標値 (令和3 (2021)年度)	実績値 (令和3 (2021)年度)	達成度 (※1)	本市による評価 ・達成状況 (※2) ・費用対効果 (※3)	今後の取組の 方向性 (※4)
①	スポーツ振興事業	市民大会等参加者数	人	29,419	29,500	16,930	d	D	II
		オリンピック・パラリンピック関連事業・講演会等参加者数	人	5,519	5,800	4,042	c		
		スポーツ教室等参加者数	人	2,631	2,750	5,341	a		
		事業別の行政サービスコスト	千円	11,589	10,192	14,279	4)	(4)	
②	指導者育成・派遣事業	指導者派遣団体の延べ数	団体	19	19	7	d	E	II
		指導者派遣延べ日数	日	299	300	53	d		
		指導者研修会	回	1	2	0	d		
		事業別の行政サービスコスト	千円	442	846	489	1)	(3)	
③	施設管理運営事業	その他施設運営獲得数	件	3	4	5	a	B	I
		管理運営収入	千円	34,676	54,351	50,082	b		
		事業別の行政サービスコスト	千円	△ 4,604	△ 3,080	△ 9,922			

### 3. 経営健全化に向けた取組

取組No.	項目名	指標	単位	現状値 (平成29 (2017)年度)	目標値 (令和3 (2021)年度)	実績値 (令和3 (2021)年度)	達成度	本市による 評価 ・達成状況	今後の取組の 方向性
①	正味財産額	正味財産の増加	千円	192,952	171,680	162,920	c	D	Ⅱ
②	正味財産収入の増加	正味財産の収入額	千円	172,868	181,266	147,241	c	D	Ⅱ
③	正味財産増減計算書の当期増減額	当期経常増減額	千円	△ 17,055	△ 1,734	△ 3,241	b	C	Ⅱ

### 4. 業務・組織に関する取組

取組No.	項目名	指標	単位	現状値 (平成29 (2017)年度)	目標値 (令和3 (2021)年度)	実績値 (令和3 (2021)年度)	達成度	本市による 評価 ・達成状況	今後の取組の 方向性
①	コンプライアンス遵守に係る法人組織体制の構築	コンプライアンスに反する事案の発生件数	件	1	0	0	a	A	I
②	人材育成等の研修計画	研修会・協議会等への参加者数	人	2	4	25	a	A	I
③	適正な業務運営	定期的な運営会議の開催数	回	4	4	24	a	A	I

(※1)【 a. 目標値以上、b. 現状値以上～目標値未満、c. 目標達成率60%以上～現状値未満、d. 目標達成率60%未満】

(行政サービスコストに対する達成度については、1. 実績値が目標値の100%未満、2. 実績値が目標値の100%以上～110%未満、3. 実績値が目標値の110%以上～120%未満、4. 実績値が120%以上)

(※2)【A. 目標を達成した、B. ほぼ目標を達成した、C. 目標未達成のものがあるが一定の成果があった、D. 現状を下回るものが多くあった、E. 現状を大幅に下回った】

(※3)【(1). 十分である、(2). 概ね十分である、(3). やや不十分である、(4). 不十分である】

(※4)【 I. 現状のまま取組を継続、Ⅱ. 目標の見直し又は取組の改善を行い取組を継続、Ⅲ. 状況の変化により取組を中止】

## 本市による総括

### 各取組の評価結果を踏まえ、本市が今後法人に期待すること、対策の強化を望む部分など

【令和2(2020)年度取組評価における総括コメントに対する法人の受止めと対応】

令和2年5月に策定した経営改善と更なるスポーツ施策の推進を図るため、今後の方向性を事業ごとに具体化した新たな取組方針に基づき、事業を実施してまいりました。施策推進取組については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、一部の事業が中止になりましたが、オンラインマラソンの評価を踏まえ、他の事業についても検討し、NECレッドロケッツバレーボール教室の代替として、選手によるオンライントークイベントを実施しました。指導者育成・派遣事業については、「with コロナ」の対応を踏まえ新たに、YouTubeを活用した体操教室やオンラインセミナーを実施しました。経営健全化に向けた取組としては、新たに施設の指定管理事業追加(多摩SC)と指定管理事業の協力団体から構成団体への変更(青少年の家・宮前SC)により、コロナの罹患や時短等の制限はありましたが、収益増につなげました。オリンピック・パラリンピック関連事業については、小中学校、スポーツセンター、アゼリア中央広場でポッチャなどの体験教室を実施し、バラスポーツの普及・啓発に取組ました。業務・組織に関する取組としては、市のスポーツ施策を進めるため市民スポーツ室との定例会により事業進捗等の共有化を図りました。また、当協会の専門性を更に進めるため、オンラインも活用しながら研修会に参加するとともに、地域のスポーツ団体への指導等ができる公認コーチングアシスタントの資格を取得しました。

【令和3(2021)年度取組評価における総括コメント】

本市施策推進に向けた事業取組と経営健全化に向けた取組については、新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により、事業の中止やそれに伴う収入減などで、多くは未達成となりましたが、感染防止対策等に留意しながら可能な限り市民大会等の事業を実施し、スポーツ教室等参加者数については目標値を上回ったことや、3年連続で中止となった川崎国際多摩川マラソンの代替大会をとって、コロナ禍でも参加できるオンラインマラソン開催するとともに、新たな取り組みとして、専修大学陸上部などとの連携による「レッツ・エンジョイ・ランニング」を実施したことは、市民スポーツの振興に寄与する取組として評価するところです。しかし、指導者育成・派遣事業においては、指導者の派遣要請が少なく、指導者育成の研修も行えなかったことから課題があるため、広報活動の改善に取り組むとともに、オンラインを活用した研修やYouTube配信等コロナ禍に適した取組に期待します。また、施設運営獲得数が目標値を上回ったことにより、スポーツ協会の強みを生かした企画提案が可能となり、今後のスポーツ施策推進と経営健全化に向けた更なる取組が期待されます。施設の運営にあたっては、利用者ニーズを踏まえた魅力的な事業展開を行っていただくとともに、令和元年東日本台風の教訓を踏まえ、施設管理者と連携した安全対策の推進が必要であると考えます。そして、令和2年5月に策定した新たな取組方針を実践していくため、事業ごとの目標達成に向け具体的な取組を着実に進めることが必要と考えます。

業務組織に関する取組については、すべての項目で目標を達成しており、毎月1回の市民スポーツ室との定例会を継続し、課題に対する改善方法や事業の進捗状況について市との情報共有を徹底するとともに、組織内部の改革や人材育成、法令順守・コスト意識の徹底に着実に取り組んでいく必要があると考えます。

今後については、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を経て市民のスポーツへの興味・関心の高まったことや、高齢化社会の到来、地域コミュニティの希薄化など市民の暮らしを取り巻く環境の変化に伴い多様化した市民ニーズを的確に捉え、時代の流れに対応したスポーツ活動の更なる普及・振興への取組を期待します。

## 2. 本市施策推進に向けた事業取組①(令和3(2021)年度)

事業名	スポーツ振興事業
<b>計 画 (Plan)</b>	
指標	①市民大会等参加者数、②オリパラ開催数、③スポーツ教室等参加者数
現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ここ数年の市民大会等開催数は51回から54回で推移している。会場確保が課題です。</li> <li>・オリンピック交流・障害者スポーツ体験講座はH28年度から始まりH29年度は実績36箇所です。</li> <li>・市民大会やオリパラ事業並びにその他事業での参加者数の増加ができるよう事業内容の工夫を行い開催していきます。</li> </ul>
行動計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各競技団体に市民大会の意義の周知や、各競技の魅力を伝えていくことでスポーツを実施し大会に参加する市民を増やします。</li> <li>・2020東京オリンピックまでに市内の全小学校で体験、普及振興できるようにします。またオリンピック終了後も障害者スポーツの普及振興を図るため、引き続き事業を行っていきます。</li> <li>・市民のニーズを収集・把握して、参加しやすいプログラム内容にすることでスポーツを実施する市民の増加に取り組みます。</li> </ul>
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加盟団体の代表者並びに事務担当者に対し、加盟団体連絡会議にて市民大会の意義を周知し、市民が広く参加できる大会運営を働きかけます。</li> <li>・障害者スポーツを単に体験するだけでなく、理解を深めるための体験会等のプログラムを実施し、普及振興を図ります。</li> <li>・これまでの実績だけでなく、参加者へのアンケートに基づく市民のニーズに合わせたスポーツ教室を開催します。</li> <li>・新型コロナウイルス感染拡大の影響により、市民大会、障害者スポーツ教室、その他各種スポーツ教室を一部中止や縮小せざるを得ない状況ですが、市内外の感染状況を注視するとともに、国や関係機関が定めるガイドラインを踏まえた感染拡大防止対策を行い、市民が安心かつ安全に参加できる環境を整え、また、オンラインでの手法も検討し、事業を実施していきます。</li> </ul>

## 実施結果 (Do)

本市施策推進に向けた活動実績	<p><b>【指標1 関連】</b> 引き続き、各競技団体に市民大会の意義を説明し、各競技団体が市民大会を開催するにあたり、広く市民が参加することができる競技会等となるようにしました。 また、新型コロナウイルスの影響により、昨年に引き続き一部の大会を中止しましたが、感染防止対策を行いながら昨年度の実績値を上回りました。 《令和3年度開催実績》 春季市民大会：13種目(内、6種目中止)、市制記念体育大会：28種目(内、9種目中止)、秋季市民大会：20種目(内、6種目中止)(61種目中21種目を中止)</p> <p><b>【指標2 関連】</b> バラスポーツ指導者から、障害に至った原因やバラスポーツを始めた経緯等を直接聞くとともに、児童・生徒が実際にバラスポーツの体験をすることで、学校の総合的な学習の福祉の時間に十分活かせる体験会・講演会を実施し、昨年度の実績を上回りました。また、多摩スポーツセンターの自主事業として、ポッチャ体験教室を実施しました。さらにアゼリア中央広場において、市民に対しポッチャ体験を実施しました。 《令和3年度開催実績》 合計4,042名 障害者スポーツ体験事業(やってみるキャラバン)：小学校28校、計3,088名 とどろきアリーナ 宮内中学校 車いすバスケット：205名、ポッチャ：323名 計528名 宮前スポーツセンター 犬蔵中学校 車いすバスケット：187名、ポッチャ：91名 計278名 学校関係 計3,894名 多摩スポーツセンター 教室参加者 ポッチャ：35名 アゼリア中央広場 市民参加者 ポッチャ：113名 その他 合計148名 合計4,042名</p> <p><b>【指標3 関連】</b> 新型コロナウイルスの影響により、NECレッドロケッツバレーボール教室(30名オンラインイベントに変更)など一部の事業が中止となりましたが、子供向けのバレーボール・ミニバスケット・走り方教室(古市場1,245名)や高齢者向け体力教室(アリーナにて2,633名)など市民ニーズに合わせたスポーツ教室について、人数制限や感染防止対策を行いながら、予定どおり実施することができました。また、教室終了後、教室の動画配信を行いました。(なぎなた教室・宮前指導者救命講習会) (他、教室実績：なぎなた教室85名・スケート教室196名・富士見桜本3教室860名・マリエン228名・宮前64名等 計5,341名)</p> <p><b>【その他】</b> 新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら、国や関係機関の定めるガイドラインに沿って参加者が安心かつ安全に参加できる環境を整えながら事業を実施しました。また、中止となった事業の代替として、川崎国際多摩川マラソンは、オンラインマラソンを実施し、2,123名の参加が、走り方のイベント教室として「レッツ・エンジョイ・ランニング」を実施し、114名の参加が、さらにNECレッドロケッツバレーボール教室の代替として、選手によるオンライントークイベントを実施し、参加者から好評評価を得ることができました。</p>
----------------	---

**評価 (Check)**

本市施策推進に関する指標		目標・実績	H29年度 (現状値)	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	単位
1	市民大会等参加者数	目標値	29,419	29,430	29,500	29,500	29,500	人
	説明	各競技団体ごとに開催する市民大会の参加者数 ※個別設定値: 27,948 (現状値の95%)						
2	オリンピック・パラリンピック関連事業・講演会等参加者数	目標値	5,519	5,600	5,700	5,800	5,800	人
	説明	市内小・中学校で開催する体験・講演会の参加者数						
3	スポーツ教室等参加者数	目標値	2,631	2,700	2,720	2,750	2,750	人
	説明	スポーツ教室等実施事業の参加者数						
指標1に対する達成度		d	a. 実績値が目標値以上 b. 実績値が現状値(個別設定値)以上～目標値未満 c. 実績値が目標値の60%以上～現状値(個別設定値)未満 d. 実績値が目標値の60%未満 ※個別設定値を設定している場合は指標の説明欄に記載					
指標2に対する達成度		c						
指標3に対する達成度		a						

**法人コメント(指標に対する達成度やその他の成果等について)**

・指標1に関して、新型コロナウイルスの影響により、3分の1の大会が中止となり、昨年度の実績は上回りましたが目標値を上回ることができませんでした。引き続き感染防止対策を行いながら、参加者に安心して参加していただける大会運営を行ってまいります。  
 ・指標2に関して、新型コロナウイルスの影響により開催数を絞らざるを得なかったため、目標値を上回ることができませんでしたが、感染症対策等に留意しながら実施した結果、昨年度の実績は大きく上回ることができました。今後、学校以外の施設でも、スポーツ協会の自主事業としてバラスポーツを活用した取組を拡充してまいります。  
 ・指標3に関して、新型コロナウイルスの影響により、一部の事業を縮小等を行いながら実施せざるを得ませんでしたが、子供向けのバレーボール・ミニバスケット・走り方教室や高齢者向け体力教室などの参加者アンケートを実施し、参加者からの要望である教室回数の追加等、ニーズに合わせた教室を実施することなどにより、目標値を上回ることができました。今後も幼児から高齢者まで各ステージに応じたスポーツ教室や事業を実施することで、様々な興味・関心に合わせた多様なスポーツライフスタイルを提案するとともに、スポーツを通じた市民同士の交流の機会を作ります。  
 ・その他、中止となった川崎国際多摩川マラソンの代替としてオンラインマラソンを実施し、市民が安心かつ安全に参加できる環境を整えた事業を実施することができました。また走り方のイベント教室として専修大学陸上部などとの連携による「レッツ・エンジョイ・ランニング」を実施し次年度のかわさき多摩川マラソン事業につなげることができました。さらにNECレッドロケッツバレーボール教室の代替として、選手によるオンライントークイベントを実施し、参加者から好評評価を得ることができました。

本市による評価	達成状況	区分	区分選択の理由
		A. 目標を達成した B. ほぼ目標を達成した C. 目標未達成のものがあるが一定の成果があった D. 現状を下回るものが多くあった E. 現状を大幅に下回った	D

行政サービスコスト		目標・実績	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	単位
1	事業別の行政サービスコスト	目標値	11,589	13,006	2,849	10,192	10,192	千円
	説明	事業別の財政支出を算出						
行政サービスコストに対する達成度		4)	1) 実績値が目標値の100%未満 2) 実績値が目標値の100%以上～110%未満 3) 実績値が目標値の110%以上～120%未満 4) 実績値が目標値の120%以上					

**法人コメント(行政サービスコストに対する達成度について)**

新型コロナウイルスによる事業の中止や一部縮小(駅伝やマラソン大会)などにより事業収益が減少したことから自己収入の確保ができず、目標値を達成できませんでしたが、前年度に引き続き広報誌についてtoto助成金を獲得するとともに、スポーツ人の集いについて中止とすることにより経費が減少し、さらに、古市場小学校において、新たに走り方教室を実施し収入増に努めるなど、昨年度に比べ事業別の行政サービスコストを減少させることができました。

本市による評価	費用対効果 (「達成状況」と「行政サービスコストに対する達成度」等を踏まえ評価)	区分	区分選択の理由
		(1) 十分である (2) 概ね十分である (3) やや不十分である (4) 不十分である	(4)

**改善 (Action)**

実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の取組の方向性	方向性区分	方向性の具体的内容
	I. 現状のまま取組を継続 II. 目標の見直し又は取組の改善を行い、取組を継続 III. 状況の変化により取組を中止	II

法人名(団体名)	公益財団法人川崎市スポーツ協会	所管課	市民文化局市民スポーツ室
----------	-----------------	-----	--------------

## 本市施策推進に向けた事業取組②(令和3(2021)年度)

事業名	指導者育成・派遣事業
-----	------------

### 計画(Plan)

指標	①指導者派遣団体の延べ数、②指導者派遣日数、③指導者研修会数
現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導者派遣団体の延べ数は現状維持の傾向にある。平成29年度実績19団体</li> <li>各種目団体の協力で微増しています。</li> <li>指導者派遣事業を36団体並びに他種目の団体に周知し、研修を行います。</li> </ul>
行動計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの地域でスポーツ団体から派遣要請があることから、工夫を凝らしてこれらの要請に応じていくようにします。</li> <li>指導者派遣システムの確立には各種目単位の指導者を多く育成する必要があります。このために講習会を開催しより多くの指導者の登録を達成します。</li> <li>指導者研修会をおこなうことにより、多くの指導者の育成並びに新規指導者の発掘・育成をおこない、市民のニーズに合わせた指導者の派遣ができるようにします。</li> </ul>
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>効果的な指導者派遣を行い、スポーツ団体の自立を促すことで、限られた予算の中でより多くの団体に指導者を派遣します。</li> <li>スポーツの普及・振興を図るために、実施内容や手法の検証等を随時行っていきます。</li> <li>新たな指導者の確保と安全で安心したスポーツ活動ができるよう指導者のスキルアップを図るために救命救急法等の講習会を開催します。</li> <li>事業内容等を広く周知し活用してもらうための、ホームページやSNSを活用するなど、効率的・効果的な広報を実施します。</li> <li>新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により、事業の一部中止や縮小をせざるを得ない状況ですが、市内外の感染状況を注視するとともに、国や関係機関が定めるガイドラインを踏まえた感染拡大防止対策を行い、市民が安心かつ安全に参加できる環境を整え、また、オンラインでの手法も検討し、事業を実施していきます。</li> </ul>

### 実施結果(Do)

本市施策推進に向けた活動実績	<p>【指標1関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民団体に派遣する指導者の確保と、指導者派遣事業の新規利用団体の増加を図るため、加盟競技団体に事業の周知を行うとともに、市内スポーツ施設の協力を得て、広く施設利用者に広報を行いました。しかしながら、新型コロナウイルスの影響により、昨年度の実績は上回りましたが目標値を上回ることができませんでした。</li> <li>新型コロナウイルスの影響ため、屋外競技を中心に7団体への派遣となりました。</li> </ul> <p>【指標2関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業案内を作成し、管理運営を行っているテニスコートに掲出し、各区スポーツセンターに配布しました。また、ホームページをリニューアルし、利用方法をよりわかりやすくするなどの改善を行うとともに、より効果的な新しい広報先として、施設開放している学校を目的に広報の手法や課題を整理しました。なお、新型コロナウイルスの影響により、7団体・684人を対象に指導者を延べ53日の派遣となりました。</li> </ul> <p>【指標3関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指導者育成講習会については、登録されている指導者の多くが高齢者であり、新型コロナウイルスに感染すると重症化リスクも高いため、実施することができませんでした。</li> <li>しかしながら、指導者育成の一助として、スポーツ振興事業(スポーツ教室)でも記載した宮前スポーツセンターにおける救急救命講習に、3名の協会登録指導者を参加させるとともに、加盟団体に明治スポーツプラザの講師による「オンライン栄養セミナー」の受講促進やYouTubeを活用した体操教室を案内しました。</li> </ul>
----------------	---

## 評価 (Check)

本市施策推進に関する指標		目標・実績	H29年度 (現状値)	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	単位
1	指導者派遣団体の延べ数	目標値	19	19	19	19	19	団体
	説明 多くの派遣要請があり、これらの要請に応えられるようにする ※個別設定値: 18(現状値の95%)	実績値		17	17	3	7	
2	指導者派遣延べ日数	目標値	299	300	300	300	300	日
	説明 指導者派遣システムの確立に必要な各種目単位の指導者の育成 ※個別設定値: 284(過去の平均値)	実績値		171	146	22	53	
3	指導者研修会	目標値	1	2	2	2	2	回
	説明 加盟37団体並びに他種目の指導者の育成を行うための研修	実績値		1	2	0	0	

指標1 に対する達成度	d	a. 実績値が目標値以上 b. 実績値が現状値(個別設定値)以上～目標値未満 c. 実績値が目標値の60%以上～現状値(個別設定値)未満 d. 実績値が目標値の60%未満 ※個別設定値を設定している場合は指標の説明欄に記載
指標2 に対する達成度	d	
指標3 に対する達成度	d	

### 法人コメント(指標に対する達成度やその他の成果等について)

・新型コロナウイルスの影響で7団体への派遣となりました。引き続きテニスコートなど運動施設における事業案内の掲出、各区スポーツセンターにおける事業案内の配布、ホームページの活用などの広報を行い利用の促進を図ります。  
 ・指標2に関しては、新型コロナウイルスの影響により、施設利用などにおいて地域のスポーツ団体の日常的な活動が制限されたことやスポーツ団体自身の自粛等から、昨年度の実績は上回りましたが目標値を上回ることができませんでした。  
 ・指導者育成講習会については、新型コロナウイルスの影響により、実施することができませんでしたが、スポーツ振興事業の一環として、宮前スポーツセンターにおいて実施した救急救命講習に、3名の指導者が参加しました。また、指導者育成の一助とすべく、明治スポーツプラザの講師による「オンライン栄養セミナー」への受講促進や、YouTubeを活用した体操教室を案内しました。

本市による評価	達成状況	区分	区分選択の理由
		E	A. 目標を達成した B. ほぼ目標を達成した C. 目標未達成のものがあるが一定の成果があった D. 現状を下回るものが多くあった E. 現状を大幅に下回った

行政サービスコスト		目標・実績	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	単位
1	事業別の行政サービスコスト	目標値	442	54	54	846	846	千円
	説明 事業別の財政支出を算出	実績値		65	41	670	489	
行政サービスコストに対する達成度		1)	1). 実績値が目標値の100%未満 2). 実績値が目標値の100%以上～110%未満 3). 実績値が目標値の110%以上～120%未満 4). 実績値が120%以上					

### 法人コメント(行政サービスコストに対する達成度について)

行政サービスコストは目標値の範囲内となりましたが、新型コロナウイルスの影響により、指導者派遣事業は目標に到達しなかったがR2年度よりは実施できました。また、他事業も前年度よりも実施することができ、新規事業(多摩SC等)も入った為、その影響もあり指導者派遣事業の人員費比率が減少し、前年実績よりも赤字が少なくなりました。人員費や事務費などの固定費が掛かりました。今後も目標を達成していくため、経費の削減に努めるとともに、スポーツの普及・促進を図るために様々な実施内容や手法の見直し等を図っていきます。

本市による評価	費用対効果 (「達成状況」と「行政サービスコスト」に対する達成度)等を踏まえた評価)	区分	区分選択の理由
		(3)	(1). 十分である (2). 概ね十分である (3). やや不十分である (4). 不十分である

## 改善 (Action)

実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の取組の方向性	方向性区分	方向性の具体的内容
	II	I. 現状のまま取組を継続 II. 目標の見直し又は取組の改善を行い、取組を継続 III. 状況の変化により取組を中止

法人名(団体名)	公益財団法人川崎市スポーツ協会	所管課	市民文化局市民スポーツ室
----------	-----------------	-----	--------------

### 本市施策推進に向けた事業取組③(令和3(2021)年度)

事業名	施設管理運営事業
<b>計 画 (Plan)</b>	
指標	①その他施設運営数、②管理運営収入
現状	・とどろきアリーナ、青少年の家、富士見公園事務所、宮前スポーツセンター講師派遣等の管理運営を行っています。
行動計画	・次期新規指定管理事業やその他施設の参入を見据え、情報の共有、収集を行いながら検討を行っています。
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設管理運営事業の新規参入に向けて、施設管理の状況について情報を収集するとともに、民間企業とパートナー関係構築に向けた意見交換を行います。</li> <li>・過去の課題を整理し、協会としての強みを生かせる企画提案ができるよう準備を進めます。</li> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により、事業の一部中止や縮小せざるを得ない状況ですが、市内外の感染状況を注視するとともに、国や関係機関が定めるガイドラインを踏まえた感染予防対策を行いながら管理運営を行います。</li> <li>・今後も講師派遣等が実施できるよう施設管理者等と連携を密にし、スポーツ事業を推進します。</li> </ul>

### 実施結果 (Do)

本市施策推進に向けた活動実績	<p>【指標1関連】</p> <p>施設管理に関する勉強会などで民間事業者と信頼関係を構築し、指定管理の構成企業として、とどろきアリーナ、宮前スポーツセンター、多摩スポーツセンター、青少年の家の指定管理を獲得しました。また川崎市の入札に参加し、引き続き富士見公園運動施設の管理運営を獲得しました。</p> <p>とどろきアリーナ:令和2年度～3年度 2年(構成団体)・・・職員1名派遣による教室事業運営          青少年の家:令和3年度～7年度 5年(構成団体)・・・職員5名派遣による教室事業・施設運営等          宮前SC:令和3年度～7年度 5年(構成団体)・・・教室等の講師派遣          多摩SC:令和3年度～7年度 5年(構成団体)・・・障がい者スポーツイベント事業運営          富士見公園管理:令和3年度 1年(受託)・・・管理事務所管理</p> <p>【指標2関連】</p> <p>新たな指定管理の獲得(多摩SC)と指定管理事業協力団体から構成団体に変更(宮前SC・青少年の家)により、指定管理配当金や事業実施による収入増での目標達成を見込んでおりましたが、緊急事態宣言・まん延防止等重点地区の指定による時短開館等により、スポーツ教室の参加者数が減少するとともに、青少年の家の宿泊利用者のキャンセルにより、目標値を達成できませんでした。</p> <p>また、市内外の感染状況を注視するとともに、国や関係機関が定めるガイドラインに沿って感染防止対策を行いながら実施に努めました。</p> <p>【その他】</p> <p>新型コロナウイルスに感染した職員・講師・指導員が発生したため、関係者に検査キットによる簡易検査を実施し、感染拡大防止対策を行いながら管理運営・教室を実施いたしました。</p>
----------------	---

## 評価 (Check)

本市施策推進に関する指標		目標・実績	H29年度 (現状値)	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	単位
1	その他施設運営獲得数	目標値	3	4	4	3	4	件
	説明 公平で平等な利用状況の実現や利用者のニーズに沿った施設運営の為の施設獲得数	実績値		5	5	4	5	
2	管理運営収入	目標値	34,676	54,351	54,351	49,036	54,351	千円
	説明 利用者のニーズに沿った魅力ある事業の実施	実績値		39,051	37,345	36,815	50,082	

指標1  
に対する達成度

a

- a. 実績値が目標値以上  
b. 実績値が現状値(個別設定値)以上～目標値未満  
c. 実績値が目標値の60%以上～現状値(個別設定値)未満  
d. 実績値が目標値の60%未満

指標2  
に対する達成度

b

※個別設定値を設定している場合は指標の説明欄に記載

### 法人コメント(指標に対する達成度やその他の成果等について)

施設運営獲得数は目標値を達成しており、新型コロナウイルス感染症の影響により管理運営収入が計画値に届かない厳しい状況下でも、収入の確保を行いながら経費並びに人件費の縮減(現職員での運用)を行いました。

本市  
による評価

達成状況

- A. 目標を達成した  
B. ほぼ目標を達成した  
C. 目標未達成のものがあるが一定の成果があった  
D. 現状を下回るものが多くあった  
E. 現状を大幅に下回った

B

区分選択の理由

指標2に関して、新型コロナウイルス感染拡大防止の影響で、一部事業を縮小したことにより、目標値を上回ることができなかったものの、昨年度実績値は上回った。指標1の施設運営獲得数が目標値を上回ったことにより、スポーツ協会の強みを生かした企画提案が可能となり、スポーツ事業推進に寄与することができるようになったため。

行政サービスコスト		目標・実績	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	単位
1	事業別の行政サービスコスト	目標値	△ 4,604	△ 3,080	△ 3,080	2,234	△ 3,080	千円
	説明 事業別の財政支出を算出	実績値		△ 9,340	△ 7,158	△ 7,949	△ 9,922	

行政サービスコストに対する  
達成度

1. 実績値が目標値の100%未満  
2. 実績値が目標値の100%以上～110%未満  
3. 実績値が目標値の110%以上～120%未満  
4. 実績値が120%以上

### 法人コメント(行政サービスコストに対する達成度について)

本市  
による評価

費用対効果  
(「達成状況」と「行政サービスコスト」に対する達成度)等を踏まえ評価)

- (1). 十分である  
(2). 概ね十分である  
(3). やや不十分である  
(4). 不十分である

区分

区分選択の理由

## 改善 (Action)

実施結果 (Do) や評価 (Check) を踏まえた今後の取組の方向性	方向性区分	方向性の具体的内容
	I. 現状のまま取組を継続 II. 目標の見直し又は取組の改善を行い、取組を継続 III. 状況の変化により取組を中止	I



### 3. 経営健全化に向けた取組①(令和3(2021)年度)

項目名	正味財産額
<b>計画 (Plan)</b>	
指標	正味財産の増加
現状	・会計システムの変更など、会計処理での改善を実施
行動計画	・黒字となる自主事業等の継続、拡大とともに、赤字事業の縮小、廃止にも取り組む必要があります。また、削減された補助金を本部経費や自主事業の利益で賄う予算づくりや事業を実施します。
具体的な取組内容	・新型コロナウイルス感染拡大の影響により、事業の一部中止や縮小をせざるを得ない状況ですが、市内外の感染状況を注視するとともに、国や関係機関が定めるガイドラインを踏まえた感染予防対策を行いながら、事業を展開していきます。 ・随時、事業ごとに経費削減や事業検証を行い、予算よりも経費削減並びに収入の増加が図られるよう事業管理を行います。

### 実施結果 (Do)

経営健全化に向けた活動実績	<p>【指標1関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新たに宮前スポーツセンターと青少年の家は指定管理事業として協力団体から構成団体へ変更。多摩スポーツセンターは指定管理事業構成団体として新規獲得するなど、歳入の確保に努めました。</li> <li>引き続き、各事業において直接経費だけでなく人件費相当額を算定し、事業コストの把握を行うとともに、支出を精査し削減しました。また、感染対策を行いながら教室回数の増加等により収入確保に努めました。さらに、とどろきアリーナや富士見公園管理業務に係る職員を本部職員が業務することにより、人件費の支出額を大幅に削減しました。</li> <li>事業を見直すとともに、本市のスポーツ施策に合致した事業に対する補助金の交付により、正味財産の大幅な減少を抑えることができましたが、新型コロナウイルスの影響により、一部の事業が中止となり、想定した収入の確保が出来ず現状値及び目標値を達成することができませんでした。</li> <li>駅伝事業：中止による収入の減 ランフェスタマラソン：オンラインに変更による協賛金等の収入減 宮前スポーツセンター・青少年の家：コロナによる時短営業での代表企業からの収入減 等</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>経営健全化の取組として、月1回市と定例会を開催し、事業の進捗状況や課題等の共有化を図りました。</li> <li>令和2年度に公益目的事業を41事業から31事業に削減し運営のスリム化を進めており、引き続き感染防止対策を行いながら、本市のスポーツ推進に必要な事業を実施していきます。</li> <li>令和3年度については適正な事業数(公益事業31事業)だったため、事業廃止・統合をせず事業実施を行いました。</li> </ul>
---------------	---

### 評価 (Check)

経営健全化に関する指標		目標・実績	H29年度(現状値)	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	単位
1	正味財産の増加	目標値	192,952	177,414	173,680	169,946	171,680	千円
	説明	事業の見直し、本部経費等の削減		実績値	183,276	169,991	166,161	
指標1に対する達成度		<p><b>C</b></p> <p>a. 実績値が目標値以上 b. 実績値が現状値(個別設定値)以上～目標値未満 c. 実績値が目標値の60%以上～現状値(個別設定値)未満 d. 実績値が目標値の60%未満</p> <p>※個別設定値を設定している場合は指標の説明欄に記載</p>						
<p><b>法人コメント(指標に対する達成度やその他の成果等について)</b></p> <p>新たな指定管理の獲得や、子供向けのバレーボール・ミニバスケ・走り方教室や高齢者向け体力教室など人気のあるスポーツ教室の開催により、収入額の増額に努めるとともに、人件費等の経費削減に取り組んできましたが、新型コロナウイルスの影響により、川崎国際多摩川マラソンやリバーサイド駅伝(川崎)の中止など、収益を見込んでいた大規模な事業が中止となったことから、目標値並びに前年度実績を上回ることができませんでした。</p>								

	<p><b>達成状況</b></p> <p>A. 目標を達成した B. ほぼ目標を達成した C. 目標未達成のものがあるが一定の成果があった D. 現状を下回るものが多くあった E. 現状を大幅に下回った</p>	<p><b>区分</b></p> <p><b>D</b></p>	<p><b>区分選択の理由</b></p> <p>スポーツ施設の管理運営業務の獲得等、収入額の増額に取り組むとともに、経費削減に取り組んでいたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、目標値を達成できなかったため。</p>
---	--	----------------------------------	--

### 改善 (Action)

実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の取組の方向性	方向性区分	方向性の具体的内容
	II	参加料の見直しや教室回数増の検討や駅伝事業からマラソンイベントへのイベント変更等により、収入の確保並びに固定費の削減に努め、健全な公益法人としての運営ができるよう事業を計画し予算を執行してまいります。

法人名(団体名)	公益財団法人川崎市スポーツ協会	所管課	市民文化局市民スポーツ室
----------	-----------------	-----	--------------

経営健全化に向けた取組②(令和3(2021)年度)	
項目名	正味財産収入の増加
計 画 (Plan)	
指標	正味財産の収入額
現状	受取入金、事業参加料、管理運営収益等は横ばいとなっている。
行動計画	オリンピック・パラリンピック関連事業の継続・拡大や事業参加料収入・協賛金等の収入を増やしていくための取り組みを進めています。
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染拡大の影響により、事業の一部中止や縮小をせざるを得ない状況ですが、市内外の感染状況を注視するとともに、国や関係機関が定めるガイドラインを踏まえた感染予防対策を行いながら、新規事業並びに事業の精査を随時行い、参加料収入の確保・増加を行ってまいります。</li> </ul>

実施結果 (Do)	
経営健全化に向けた活動実績	<p>【指標1関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設管理に関する勉強会などで民間事業者と信頼関係を構築し、指定管理の構成企業として、とどろきアリーナ、宮前スポーツセンター、多摩スポーツセンター、青少年の家の指定管理者として選定されました。また川崎市の公募に参加し、引き続き富士見公園運動施設の指定管理者として選定されました。その結果、継続して、管理運営収入を確保することができました。</li> <li>事業コストの把握を行う中で、人気のある教室を増加することで、施設管理運営事業の拡充を行い、収入の増加に努めました。</li> <li>新型コロナウイルスの影響により、一部の事業が中止となり、予算額として184,323千円の歳入を見込んでおりましたが、147,241千円の決算額となり、収入が減少しました。</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>経営健全化の取組として、月1回市と定例会を開催し、事業の進捗状況や課題等の共有化を図りました。</li> <li>令和2年度に公益目的事業を41事業から31事業に削減し運営のスリム化を進めており、引き続き感染防止対策を行いながら、本市のスポーツ推進に必要な事業を実施していきます。</li> </ul>

評 価 (Check)								
経営健全化に関する指標		目標・実績	H29年度 (現状値)	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	単位
1	正味財産の収入額	目標値		170,657	179,266	179,266	181,266	千円
	説明 補助金等の削減を補うための重要な指標となる。	実績値	172,868	176,551	145,582	93,166	147,241	
指標1に対する達成度		C	a. 実績値が目標値以上 b. 実績値が現状値(個別設定値)以上～目標値未満 c. 実績値が目標値の60%以上～現状値(個別設定値)未満 d. 実績値が目標値の60%未満 ※個別設定値を設定している場合は指標の説明欄に記載					
法人コメント(指標に対する達成度やその他の成果等について)								
新たな指定管理の獲得や、子供向けのバレーボール・ミニバスケット・走り方教室や高齢者向け体力教室など人気のあるスポーツ教室の開催により、収入額の増額を図りましたが、新型コロナウイルスの影響により、一部のスポーツ教室や事業が中止となったことから目標値を上回ることはできませんでした。								

	<b>達成状況</b>	<b>区分</b>	<b>区分選択の理由</b>
		A. 目標を達成した B. ほぼ目標を達成した C. 目標未達成のものがあるが一定の成果があった D. 現状を下回るものが多くあった E. 現状を大幅に下回った	<b>D</b> 新型コロナウイルスの影響を受け、事業の一部中止や縮小をせざるを得ない状況の中、目標値を下回ったため。

改 善 (Action)		
実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の取組の方向性	方向性区分	方向性の具体的内容
	I. 現状のまま取組を継続 II. 目標の見直し又は取組の改善を行い、取組を継続 III. 状況の変化により取組を中止	II

法人名(団体名)	公益財団法人川崎市スポーツ協会	所管課	市民文化局市民スポーツ室
----------	-----------------	-----	--------------

経営健全化に向けた取組③(令和3(2021)年度)	
項目名	正味財産増減計算書の当期増減額
計画(Plan)	
指標	当期経常増減額
現状	光熱水料費や消耗品費等の経費削減策を実施しています。
行動計画	引き続き経費削減策として管理固定費から人件費、事業経費削減を行いながら新規事業への参入を検討します。
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染拡大防止による事業縮小により、収入減収と事業費支出の縮減状況を管理の上、経費削減を行いながら事業管理を行います。</li> <li>事業ごとに経費削減を行い、予算よりも経費削減並びに収入の増加ができるように随時事業管理を行います。</li> </ul>

実施結果(Do)	
経営健全化に向けた活動実績	<p>【指標1関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とどろきアリーナや富士見公園等の受託施設について人件費を抑制するため、新たな人員を確保することなく、従前の人員や体制で受託し事業経費削減に努めました。</li> <li>・従前の人員や体制で受託することで、市民サービスの低下を招かぬよう、協会本部業務を受託施設先でも執行できる体制を整備し、業務の効率化を図りました。</li> <li>・新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら、指定管理施設での教室事業増やその他事業の回数増による収入の確保や経費削減に努めました。</li> <li>・事業を見直すとともに、本市のスポーツ施策に合致した事業に対する補助金の交付により、収入額の減少を抑えることができたものの、新型コロナウイルスの影響により、一部の事業が実施することができなかったことから、前年度よりは減少しましたが赤字決算となりました。</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回、事務局会議の実施、並びに統一メールによる外部との事業進捗状況を共有し、各事業の進捗状況を把握するとともに、全職員でコスト意識を共有し、少ない人員での事業運営を行いました。</li> <li>・経営健全化の取組として、月1回市と定例会を開催し、事業の進捗状況や課題等の共有化を図りました。</li> <li>・令和2年度に公益目的事業を41事業から31事業に削減し運営のスリム化を進めており、引き続き感染防止対策を行いながら、本市のスポーツ推進に必要な事業を実施していきます。</li> </ul>

評価(Check)								
経営健全化に関する指標		目標・実績	H29年度(現状値)	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	単位
1	当期経常増減額	目標値		△ 16,939	△ 3,734	△ 3,734	△ 1,734	千円
	説明 補助金の削減を補うための重要な指標 ※個別設定値: △17,908(現状値の105%)	実績値	△ 17,055	△ 9,675	△ 13,285	△ 3,829	△ 3,241	
指標1に対する達成度		b	a. 実績値が目標値以上 b. 実績値が現状値(個別設定値)以上～目標値未満 c. 実績値が目標値の60%以上～現状値(個別設定値)未満 d. 実績値が目標値の60%未満 ※個別設定値を設定している場合は指標の説明欄に記載					
法人コメント(指標に対する達成度やその他の成果等について)								
新型コロナウイルスの影響により、一部の事業が中止となり、収入の確保が難しい状況下でも経費削減に努め、昨年度実績値より削減することができたものの、目標値を達成することができませんでした。								

本市による評価	達成状況	区分	区分選択の理由
		A. 目標を達成した B. ほぼ目標を達成した C. 目標未達成のものがあるが一定の成果があった D. 現状を下回るものが多くあった E. 現状を大幅に下回った	C

改善(Action)		
実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の取組の方向性	方向性区分	方向性の具体的内容
	Ⅰ. 現状のまま取組を継続 Ⅱ. 目標の見直し又は取組の改善を行い、取組を継続 Ⅲ. 状況の変化により取組を中止	Ⅱ

法人名(団体名)	公益財団法人川崎市スポーツ協会	所管課	市民文化局市民スポーツ室
----------	-----------------	-----	--------------

#### 4. 業務・組織に関する取組①(令和3(2021)年度)


項目名	コンプライアンス遵守に係る法人組織体制の構築
<b>計画 (Plan)</b>	
指標	コンプライアンスに反する事案の発生件数
現状	コンプライアンスについて、随時理事・職員を集め研修を行っている。
行動計画	今後も随時理事・職員等を対象にコンプライアンスについて研修を行い健全な組織構築を行います。
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員でコンプライアンスについての研修を実施するほか、協会役員や加盟団体責任者に対して役員会や加盟団体連絡会を活用し、コンプライアンスの重要性について積極的に共通理解を深め、コンプライアンス遵守を徹底します。</li> <li>・適正な協会運営を進めるために、コンプライアンス研修を行うほか、職員間のチェック機能を強化するための取組を進めます。</li> </ul>

#### 実施結果 (Do)

業務・組織に関する活動実績	<p>【指標1関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ団体ガバナンスコードを令和4年1月に「スポーツガバナンスウェブサイト」(<a href="https://www.sg-web.jpnsport.go.jp/sgw/top">https://www.sg-web.jpnsport.go.jp/sgw/top</a>)に公表しました。当協会ホームページにも公開しました。</li> <li>・月1回、事務局会議を開催し、各事業の進捗状況を把握するとともに、職員間で情報共有に取り組みました。また、日本スポーツ振興センターの資料を活用し、ガバナンスコードの内容・コンプライアンス違反の実例・予防の取組などのコンプライアンス研修を実施しました。</li> <li>・役員会、理事会、評議員会において、日本スポーツ振興センター「スポーツ団体における利益相反管理研修」をもとにコンプライアンスについて説明し、コンプライアンスの重要性を改めて確認しました。</li> <li>・新型コロナウイルスのため、加盟団体連絡会を実施することができませんでしたが、全職員(事務局会議にて)と協会役員(理事会にて)については、コンプライアンス研修を行い共通理解を図り、職員並びに役員間でのチェック機能を強化しました。</li> </ul>
---------------	--

#### 評価 (Check)

業務・組織に関する指標		目標・実績	H29年度(現状値)	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	単位
1	コンプライアンスに反する事案の発生件数	目標値		0	0	0	0	件
	説明 公益財団法人としての健全な組織の構築に向けた重要な指標	実績値	1	0	0	0	0	
指標1に対する達成度		a	a. 実績値が目標値以上 b. 実績値が現状値(個別設定値)以上～目標値未満 c. 実績値が目標値の60%以上～現状値(個別設定値)未満 d. 実績値が目標値の60%未満 ※個別設定値を設定している場合は指標の説明欄に記載					
<b>法人コメント(指標に対する達成度やその他の成果等について)</b>								
コンプライアンスに反する事案の発生はなく実績値は目標値を達成しました。引き続き、コンプライアンスに関する事案を起こさないよう、定期的にコンプライアンス研修を実施し、法令遵守の徹底、職員の意識向上・改善を進めていきます。								

	<b>達成状況</b>	区分	区分選択の理由
		A	コンプライアンスに反する事案の発生がなく、目標値を達成しており、また、コンプライアンス研修を実施するなど組織としてコンプライアンス遵守に取組んでいるため。

#### 改善 (Action)

実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の取組の方向性	方向性区分	方向性の具体的内容
	I	引き続きコンプライアンス研修を行い、法令遵守の徹底や職員の意識向上・改善に努めます。

法人名(団体名)	公益財団法人川崎市スポーツ協会	所管課	市民文化局市民スポーツ室
----------	-----------------	-----	--------------

### 業務・組織に関する取組②(令和3(2021)年度)

項目名	人材育成等の研修計画
<b>計画 (Plan)</b>	
指標	研修会・協議会等への参加者数
現状	公益に資する活動をしているか、公益目的事業を行う能力・体制があるかなど、公益法人が満たさなければならない基準が厳格化されており、経理的基礎・技術的能力が必要となっている。
行動計画	職員・プロパーの資質向上のため、意識改革と知識の習得・技術の向上を図る研修・研究会への参加やOJTによる人材育成を行います。
具体的な取組内容	公益法人としての確に運営する知識、スポーツ施策の的確な助言・指導を担う人材の育成、スポーツの専門性を高めること及び経理的知識の向上を図るための研修や研究会に参加します。

### 実施結果 (Do)

業務・組織に関する活動実績	<p>指標1関連]          普通救命講習9名、コーチングアシスタント2名、ノルデック指導員1名、スポーツコミッション関係6名、川崎PPI関係1名、コンプライアンス関係2名、衛生管理関係2名、総合型地域スポーツクラブ関係1名、ビックルボール関係1名 計延べ25名が研修会等に参加しました。</p> <p>【その他】          ・行政・総合型地域スポーツクラブ・商工会議所・スポーツパートナー・スポーツ協会を構成員とする、スポーツコミッションの勉強会が立ち上がったことから、スポーツコミッション関係の研修会に積極的に参加しました。</p>
---------------	--

### 評価 (Check)

業務・組織に関する指標		目標・実績	H29年度 (現状値)	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	単位
1	研修会・協議会等への参加者数	目標値		4	4	4	4	人
	説明 資質の向上等を図るための研修会への参加者数	実績値	2	14	7	5	25	
指標1 に対する達成度		a	a. 実績値が目標値以上 b. 実績値が現状値(個別設定値)以上～目標値未満 c. 実績値が目標値の60%以上～現状値(個別設定値)未満 d. 実績値が目標値の60%未満 ※個別設定値を設定している場合は指標の説明欄に記載					
<b>法人コメント(指標に対する達成度やその他の成果等について)</b>								
実技研修とともにオンラインを活用した研修会等に積極的に参加し、目標を達成しました。また、東京オリンピック・パラリンピックのボランティアに1名の職員が約10日間にわたって参加しました。								

	<b>達成状況</b>	<b>区分</b>	<b>区分選択の理由</b>
		A. 目標を達成した B. ほぼ目標を達成した C. 目標未達成のものがあるが一定の成果があった D. 現状を下回るものが多くあった E. 現状を大幅に下回った	<b>A</b> 各種研修会に参加したことにより、成果指標である「研修会・協議会への参加者数」が目標値を上回ったため。

### 改善 (Action)

実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の取組の方向性	<b>方向性区分</b>	<b>方向性の具体的内容</b>
	I. 現状のまま取組を継続 II. 目標の見直し又は取組の改善を行い、取組を継続 III. 状況の変化により取組を中止	<b>I</b> 引き続き、オンラインの活用を含め研修会等に積極的に参加してまいります。また、バラムーメント施策に対応するため、既に障がい者スポーツ指導員の資格を取得している職員はおりますが、更に取得を促進し人材の育成を図ってまいります。

法人名(団体名)	公益財団法人川崎市スポーツ協会	所管課	市民文化局市民スポーツ室
----------	-----------------	-----	--------------

### 業務・組織に関する取組③(令和3(2021)年度)

項目名	適正な業務運営
<b>計画 (Plan)</b>	
指標	定期的な運営会議の開催数
現状	公益法人として、組織等の整備を随時進め、適正な公益法人としての活動を行っています。
行動計画	定期的に経営会議を開催し、施設運営管理状況の把握と、協会全体の経営計画の策定及び評価を行い改善していきます。
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営会議・役員会等を適時開催し、協会全体の経営計画並びに現状の把握を行い改善していきます。</li> <li>事務局会議や市民スポーツ室との定例会を開催し、事業の進捗状況を確認するとともに、情報を共有することで適正な業務運営を行います。</li> <li>新型コロナウイルス感染拡大予防のため会議開催が困難な場合は必要に応じてインターネット会議等を行います。</li> </ul>

### 実施結果 (Do)

業務・組織に関する活動実績	<p>【指標1関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定期的に役員会(年4回)、理事会(年4回内書面会議1回)、評議員会(年2回)、監査(年1回)、合同専門委員会(1回)を開催し、協会全体の事業計画及び経営方針の策定並びに評価を行い、改善に取り組みました。</li> <li>市民スポーツ室との定例会を毎月1回以上を開催し、事業の進捗状況やスケジュール、課題等を共有しました。また、経営改善に向けた積極的な意見交換に取り組みました。</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事務局会議を毎月1回開催するなどし、随時事務局内での事業の進捗状況や事業相談・検討等、全職員で理解・把握ができるよう情報の共有化を図りました。</li> </ul>
---------------	---

### 評価 (Check)

業務・組織に関する指標		目標・実績	H29年度(現状値)	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	単位
1	定期的な運営会議の開催数	目標値		4	4	4	4	回
	説明 組織整備の重要な指標となる ※個別設定値:3(現状値の95%)	実績値	4	10	24	24	24	
指標1に対する達成度		a	a. 実績値が目標値以上 b. 実績値が現状値(個別設定値)以上～目標値未満 c. 実績値が目標値の60%以上～現状値(個別設定値)未満 d. 実績値が目標値の60%未満 ※個別設定値を設定している場合は指標の説明欄に記載					
法人コメント(指標に対する達成度やその他の成果等について)								
毎月1回以上、市民スポーツ室との定例会を開催したため、目標値を上回りました。今後も引き続き、健全な公益財団法人としての活動ができるよう運営会議等を開催していきます。								

 本市による評価	<b>達成状況</b> A. 目標を達成した B. ほぼ目標を達成した C. 目標未達成のものがあるが一定の成果があった D. 現状を下回るものが多くあった E. 現状を大幅に下回った	<b>区分</b> <b>A</b>	<b>区分選択の理由</b> 成果指標である「定期的な運営会議の開催数」が目標値を上回っており、また、毎月1回の市民スポーツ室との定例会を開催することにより、事業の進捗状況や課題に対する検討状況について、市との情報共有に取り組んでいるため。
-------------	---	-----------------------	---

### 改善 (Action)

<b>実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の取組の方向性</b>	<b>方向性区分</b> I. 現状のまま取組を継続 II. 目標の見直し又は取組の改善を行い、取組を継続 III. 状況の変化により取組を中止	<b>方向性の具体的内容</b> I	今後も協会全体の経営の方向性を協議し、その評価が随時行えるよう運営会議等を開催していきます。また、市民スポーツ室との定例会において、協会の運営や川崎市のスポーツ施策を推進するため、事業の進め方などについて協議してまいります。
---	---	-----------------------	--

●法人情報

(1)財務状況

収支及び財産の状況(単位:千円)		平成30(2018)年度	令和1(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度
正味財産増減計算書	(一般正味財産増減の部)				
	経常収益	176,551	145,582	93,167	147,241
	経常費用	186,227	158,868	96,997	150,482
	当期経常増減額	△9,676	△13,285	△3,830	△3,241
	当期一般正味財産増減額	△9,676	△13,285	△3,830	△3,241
貸借対照表	(指定正味財産増減の部)				
	当期指定正味財産増減額				
	正味財産期末残高	183,277	169,992	166,162	162,920
	総資産	207,940	176,905	200,618	186,357
	流動資産	41,293	14,248	39,272	25,027
固定資産	166,646	162,657	161,346	161,330	
総負債	24,663	6,913	34,457	23,437	
流動負債	22,366	5,431	33,080	22,075	
固定負債	2,297	1,483	1,377	1,362	
正味財産	183,277	169,992	166,162	162,920	
一般正味財産	73,427	60,142	56,312	53,070	
指定正味財産	109,850	109,850	109,850	109,850	

エラーチェック		OK	OK	OK	OK
本市の財政支出等(単位:千円)		平成30(2018)年度	令和1(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度
補助金		3,430	3,427	16,102	15,194
委託料		25,180	23,501	17,159	21,621
指定管理料		5,400	5,447	5,145	31,133
貸付金(年度末残高)					
損失補償・債務保証付債務(年度末残高)					
出捐金(年度末状況)		45,000	45,000	45,000	45,000
(市出捐率)		40.9%	40.9%	40.9%	40.9%

財務に関する指標		平成30(2018)年度	令和1(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度
流動比率(流動資産/流動負債)		184.6%	262.4%	118.7%	113.4%
正味財産比率(正味財産/総資産)		88.1%	96.1%	82.8%	87.4%
正味財産利益率(当期正味財産増減額/正味財産)		-5.3%	-7.8%	-2.3%	-2.0%
総資産回転率(経常収益/総資産)		84.9%	82.3%	46.4%	79.0%
収益に占める市の財政支出割合 ((補助金+委託料+指定管理料)/経常収益)		19.3%	22.2%	41.2%	46.1%

現状認識		法人コメント	本市コメント
令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により前年度実施できなかった事業について、多くの事業を実施することができ、参加料収益が約2,800万円の増となったほか、新たに、宮前・多摩スポーツセンターや青少年の家の指定管理の構成企業として、利用者満足度の高いスポーツ教室の実施等に取り組んだ結果、管理運営収益の約1,500万円の増等に繋がりました。上記多くの事業実施に係る委託費や指定管理の構成企業となったことによる人件費等の増もありましたが、従前より受託等している、とどろきアリーナや富士見公園運動施設については、事務局職員の兼務体制により、人件費の支出を抑えることができ、川崎国際多摩川マラソンなど、収益を見込んでいた大規模な事業が中止となったものの、当期経常増減額の赤字幅は減となりました。	今後も新型コロナウイルス感染症の影響は少なからずあると考えられますが、スポーツ事業や教室参加者に対してアンケートを行い、魅力のある事業を実施することで、収益の増加に取り組めます。また、令和4年度をもって、施設の管理運営が終了となる富士見公園・とどろきアリーナについては、引き続き、その運営に関わっているよう各再編整備計画にあわせ、準備を進めてまいります。さらに、現在、行政・スポーツパートナー・商工会議所・総合型スポーツクラブの代表者と、川崎におけるスポーツコミッション設立の可能性について勉強会を実施しており、仮に設立がされれば、協会が事務局を担うことや、スポーツコミッションから事業を受託する可能性もあるため、他都市の管理運営組織を研究するなど、検討を進めてまいります。これらの収益確保の取組と効率的な運営により、次期方針に掲げたとおり、令和4年度以降、黒字化への転換を図ってまいります。	経営状況を立て直すため、引き続き、経常費用を縮減するための自主努力を徹底するとともに、組織内部の改革や人材育成、法令順守・コスト意識の徹底にも着実に取り組んでいく必要があります。また、スポーツ施設の管理運営を獲得し、協会の強みを生かした企画提案で、今後のスポーツ施策推進と経営健全化に向けた更なる取組に期待します。さらに、市との情報共有の取組を継続し、市民のスポーツへの興味・関心の高まりに合わせて、多様化する市民ニーズを的確に捉えたスポーツ活動の普及・振興への取組を期待します。	

(2)役員・職員の状況(令和4年7月1日現在)

	常勤(人)			非常勤(人)		
	合計	(うち市派遣)	(うち市OB)	合計	(うち市在職)	(うち市OB)
役員	1	0	1	11	0	4
職員	4	0	0	7	0	4

【備考】

●総役員に占める本市職員及び退職職員の割合が3分の1を超過していることについての法人の見解

・理由

スポーツ協会は、市のスポーツ施策の中核として、様々なスポーツ事業を実施するほか、市と各競技団体をつなぐ総括組織であり、中間支援の役割を果たしているところから、そのため、スポーツ協会の運営にあたっては、加盟競技団体の意見を重視することが不可欠であることから、この度の令和3年5月の役員改選時に、学識経験者と加盟競技団体の割合を5対5から4対6とし、多くの加盟競技団体に協会の運営の参画を求めるとしました。そして、各加盟競技団体においては、近年、企業の経営状況等による企業内スポーツの衰退や価値観の多様化による余暇環境の変化等から、重要なポストに就く民間人が減少し、相対的に地域スポーツと関係性が深い学校体育の領域を担う教員をはじめ本市職員や退職職員が多く活動している状況となっており、結果として、加盟競技団体から推薦された役員のうち3名が本市退職職員であったことから、本市職員及び退職職員の割合が3分の1を超過してしまいました。なお、当3名はいずれも競技経験が長く、地域の子どもたちへの指導経験が豊富な人物となっております。

また、加盟競技団体以外の本市退職職員の役員2名については、1名は退職後9年を経過し、この間、大学教授として教育文化に精通した人物となっており、また、残りの1名については、退職後5年を経過し、この間スポーツ協会に勤務し、協会運営に精通した人物となっております。参考として、会長及び副会長1名については民間出身者となっており、強いリーダーシップにより民間経営のノウハウを生かして協会運営に携わっております。

・今後の方向性

現在、総役員に占める本市職員及び退職職員の割合が3分の1を超過することがないよう、加盟団体に対して民間出身者の関りの強化を求めるとともに、役員改選前に臨時的役員交替があった場合には、前倒しでの対応を行うなど、是正の取組を継続して行っています。また、次期役員改選時(令和5年5月末)には市退職職員の割合が3分の1以下になるよう選定を行います。